

A6501  
D62-18・シールドビーム2灯式

主な走行都市



品番	A6501
JANコード	958698
商品名	D62-18・シールドビーム2灯式
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	8,600円
発売予定	2002年6月
規格	N
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	D62形はD52の従台車を2軸にし、軸重を軽減し乙線規格(85km/h制限)用の貨物用機関車で、1950年3月に14両、1951年に6両が浜松工場で改造されました。国鉄の蒸気機関車として1D2(バークシャー)形の軸配置を持つ最初の機関車です。当初は稲沢機関区・米原機関区に配属され、東海道本線で使用されました。1955年には稲沢機関区・吹田機関区に移りましたが、1959年になって東北本線に移り一ノ関機関区に配属され、1966年まで活躍しました。18号機は一ノ関機関区時代、交流電化区間で電球交換時の感電事故防止のためシールドビーム副灯が取り付けられ、主灯もシールドビームに交換されました。
商品	蒸気機関車シリーズの更なるラインナップの充実 プラ製品初の製品化 主灯もシールドビームに交換された一ノ関機関区時代を再現 ヘッドライト点灯(先頭部のみ) 金属製パーツを多用し、実感的なパイピング A6502とは異なる長い手すりを装備 シールドビーム副灯・テンドーライトに銀色塗装 付属の重連用カプラーで重連運転が可能 下回りが落ち着いて見える定評の黒染車輪を採用 ATS発電機・ATS車上子付き ナンバープレート装着済
付属品	重連用カプラー
パッケージ	クリアケース入り
関連商品	A6502 D62-3・集煙装置付